

総合教育会議
「日本語教育の取組について」

鈴鹿市教育委員会事務局 教育支援課
令和8年2月10日(火)

-内容-

1 本市の状況

2 本市の課題

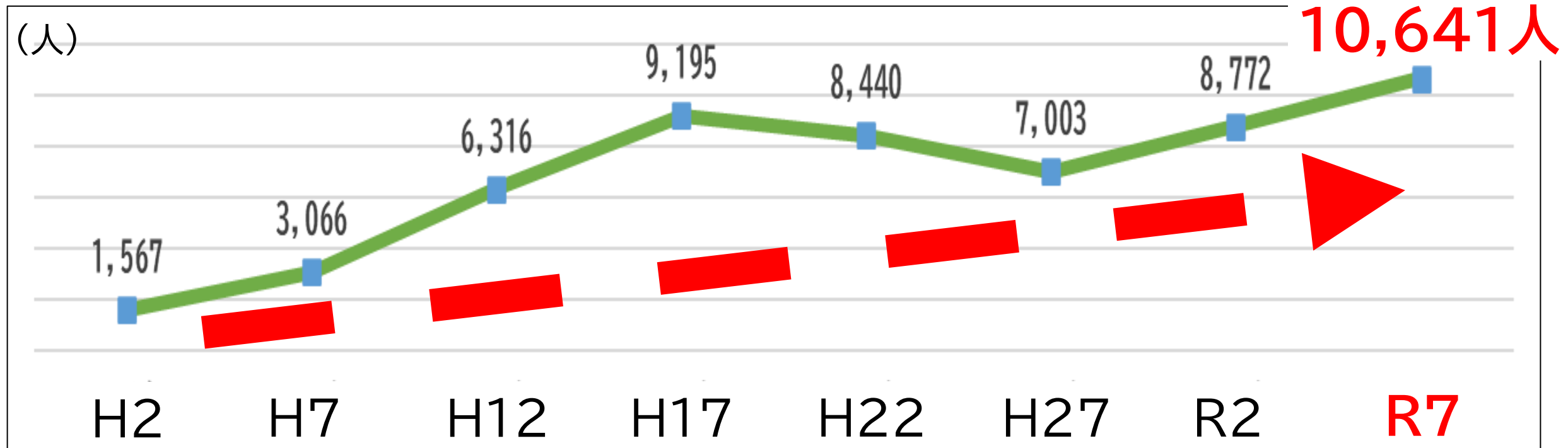
3 具体的な取組

4 今後の取組



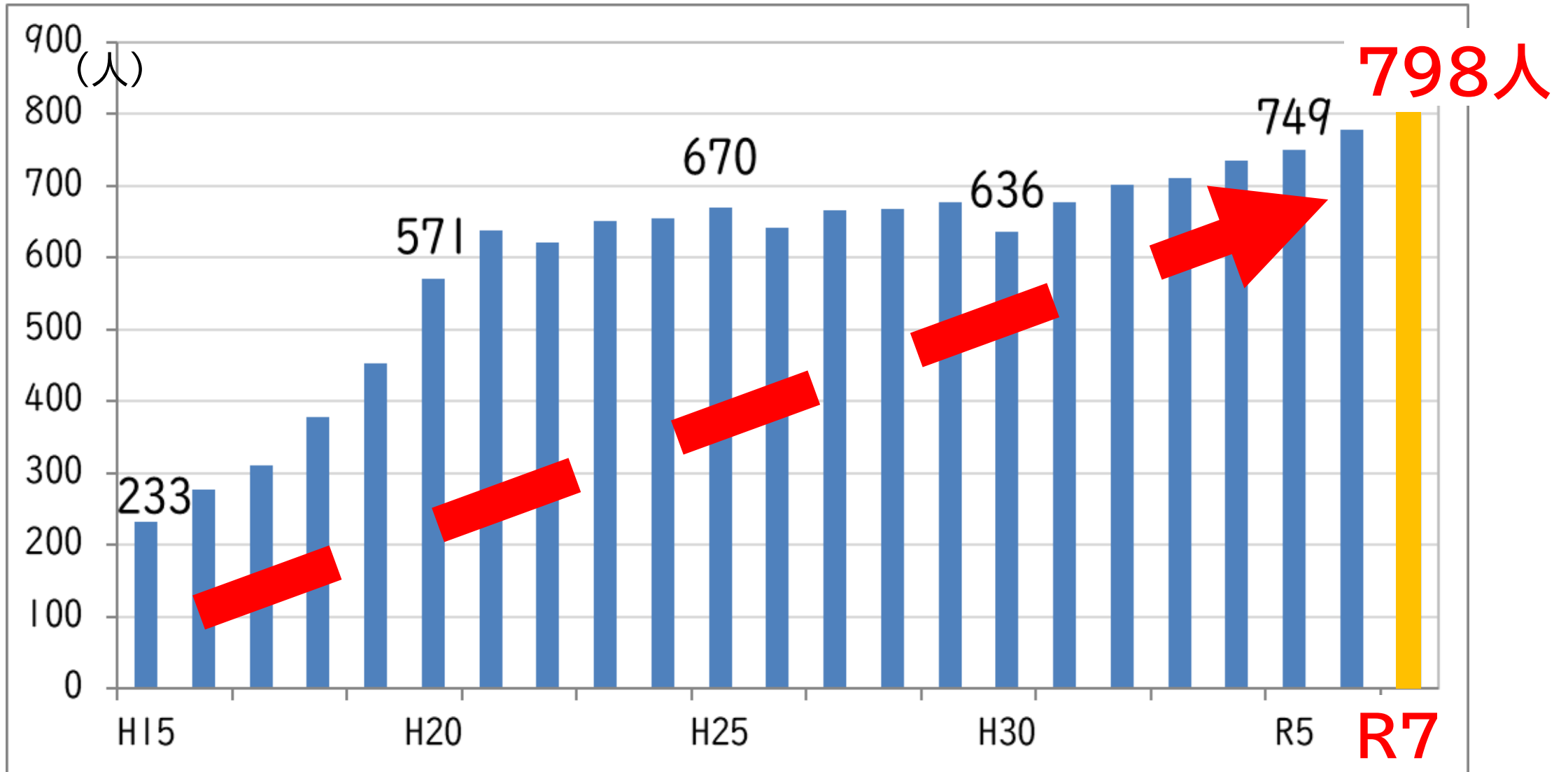
1. 本市の状況

(1) 本市の外国人人口(各年12月末現在)



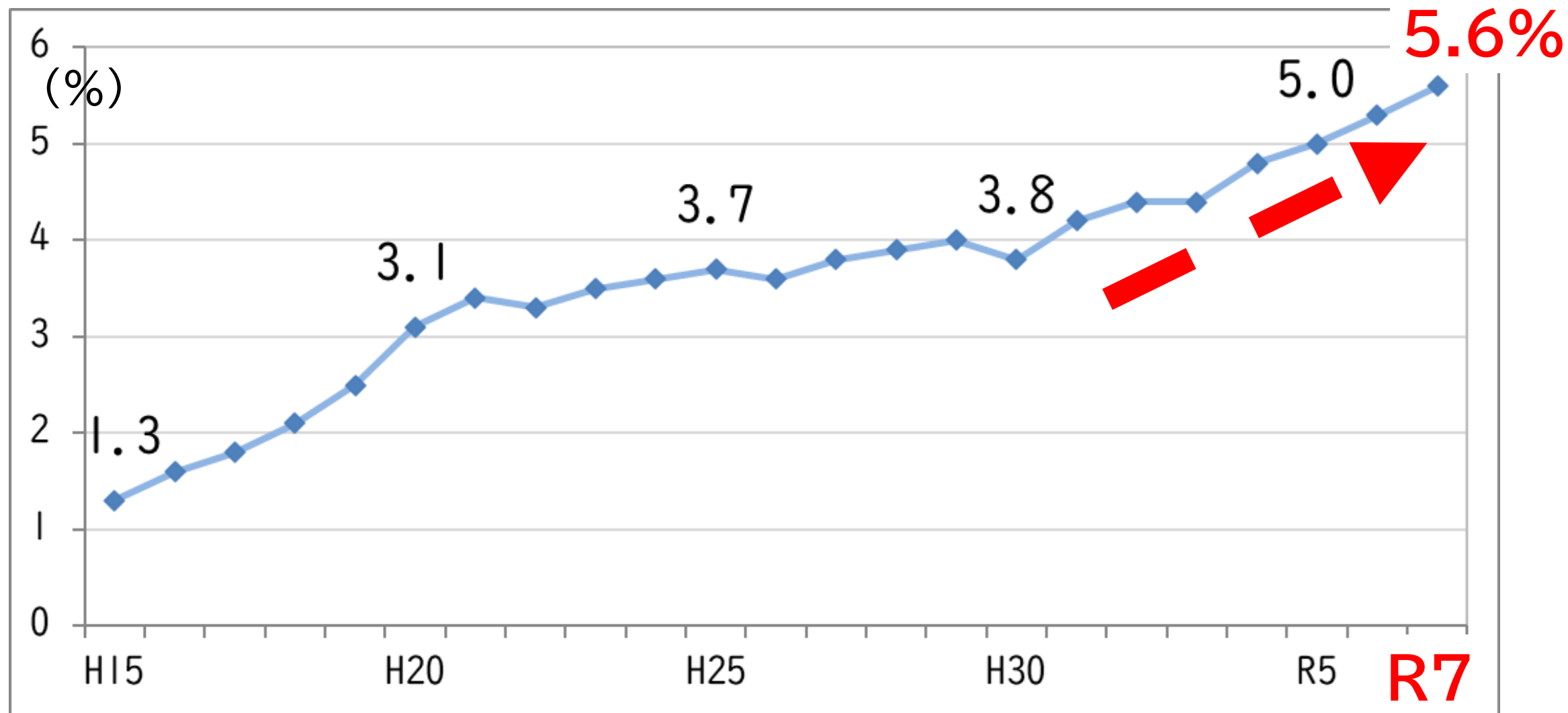
1. 本市の状況

(2) 外国人児童生徒数(令和7年12月現在)



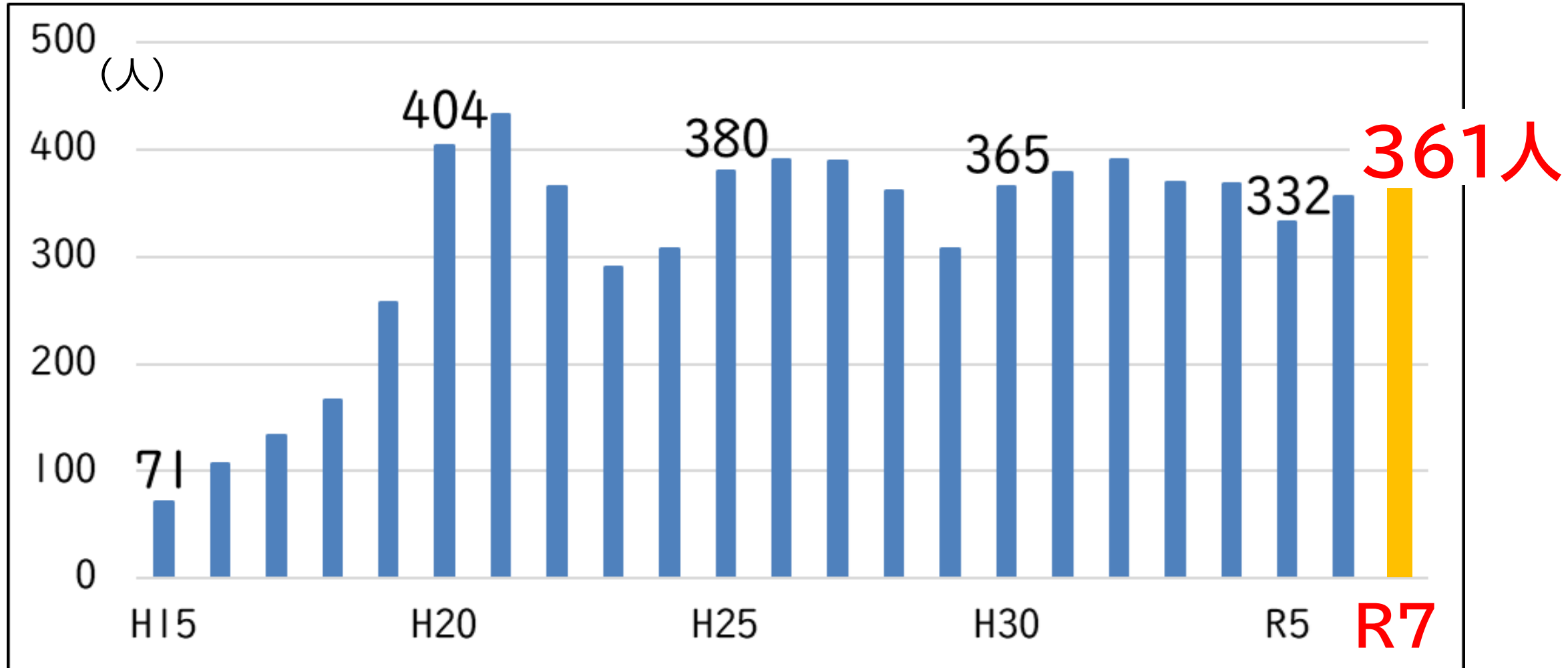
1. 本市の状況

(3) 外国人児童生徒数の割合(令和7年12月現在)



1. 本市の状況

(4) 日本語指導が必要な児童生徒数(令和7年12月現在)



※日本国籍の児童生徒を含む。 5

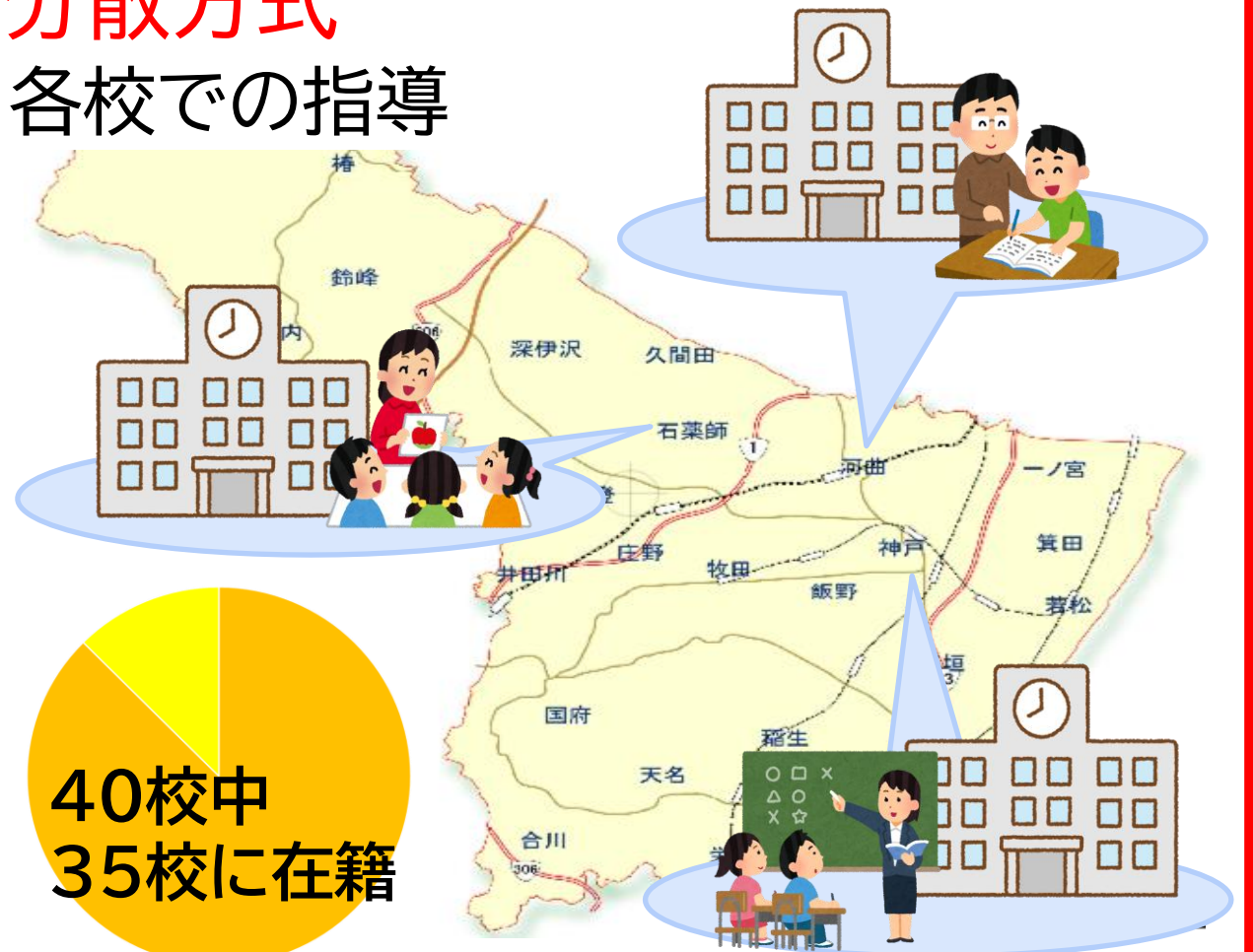
1. 本市の状況

本市は**分散方式**で外国人児童生徒を育てる

拠点校方式



分散方式 各校での指導



1. 本市の状況

児童生徒の日本語の力に応じた長期的な支援

就学支援教室
コトノハ教室



海外から来たばかりの
児童生徒

各学校の国際教室



日本語での学習に
慣れ始めた児童生徒

各学校の通常学級



教室で学習する
児童生徒

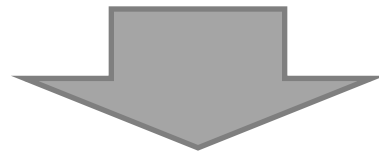
日本語の力

1. 本市の状況

児童生徒の日本語の力を見極めるために

平成20年度～令和7年度

早稲田大学 大学院日本語教育研究科との提携



「JSLバンドスケール」を活用した
外国人児童生徒の一人ひとりの日本語の力を把握

1. 本市の状況

総合的な視点で日本語の力を見極める



バンドスケールチェックリスト(例)

小学校 低学年 読む

レベル1 初めて日本語に触れるレベル

よく目に入る文字、単語や絵をいくつか見分けたり、その意味を理解したりできる。

自分の名前を見分けることができる。

⋮

1. 本市の状況

多言語の通訳や**日本語指導講師**を市内に配置、派遣

多言語の通訳 **8言語22名**



母語支援



学校配付文書の
翻訳

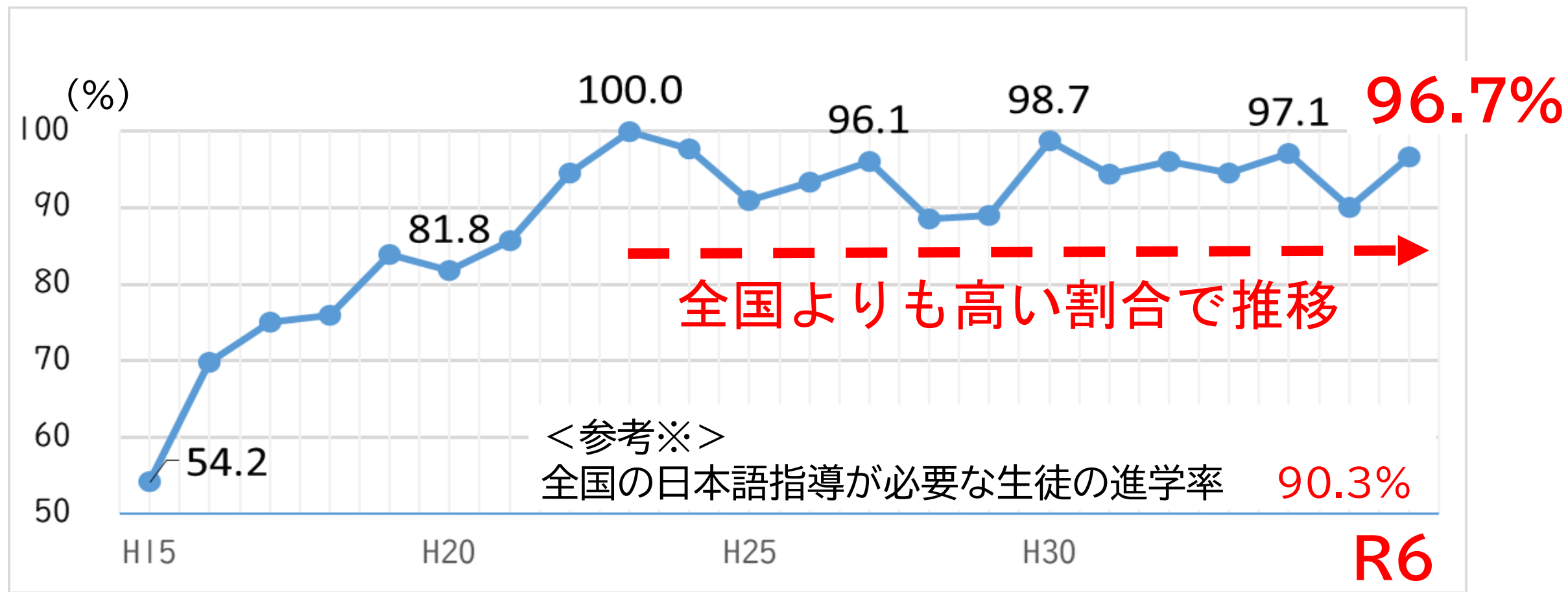
日本語指導講師 **9名10校**



国際教室が
設置されていない小中学校で
日本語指導の実施

1. 本市の状況

外国人生徒の進学率



※R6.8.8 文部科学省

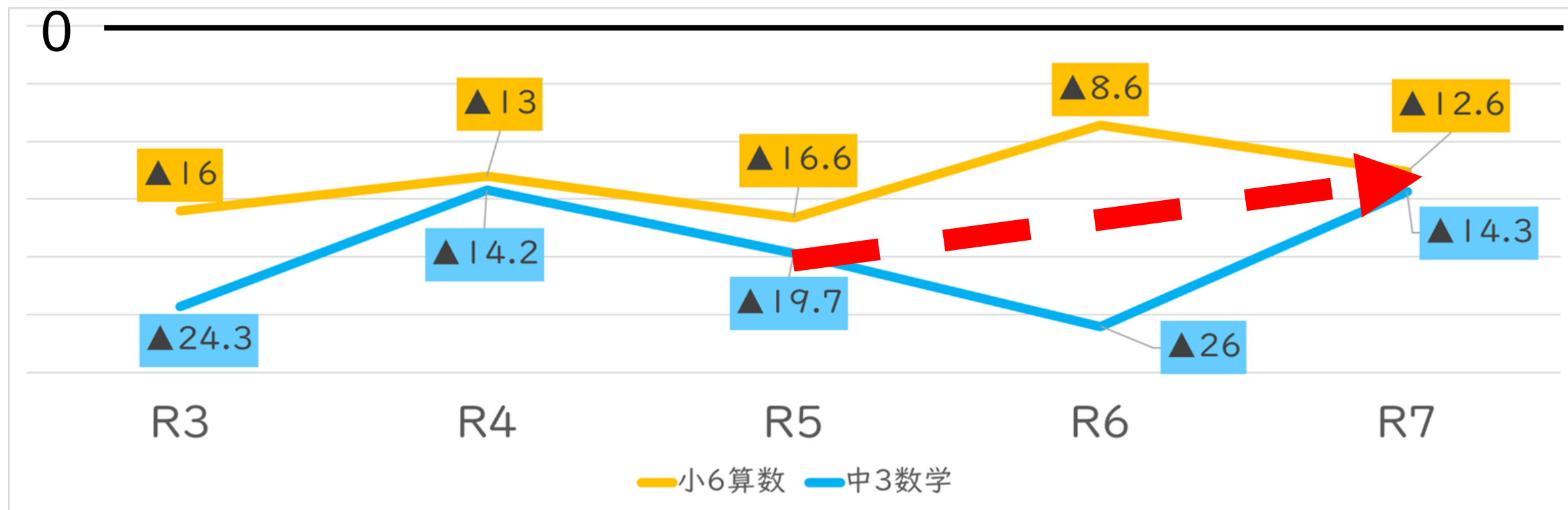
「日本語指導が必要な児童生徒の受入状況等に関する調査(令和5年度)より 11

2. 本市の課題



通常学級で学習する外国人児童生徒の課題
学力・学習状況調査の結果分析(算数・数学)より

<市全体の正答率との差>



小学校、中学校いずれも平均正答率に差

2. 本市の課題

通常学級で学習する外国人児童生徒の課題



日本語の力

生活場面で使う
ことばの力

教科学習の場面で
使うことばの力

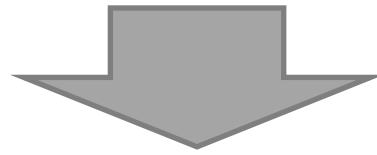


長い時間をかけて習得していく

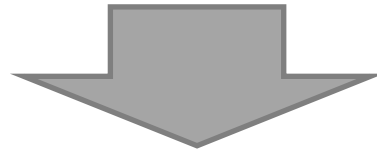
→通常学級で学習している外国人児童生徒も**習得の途中**

2. 本市の課題

- 通常学級で学習する外国人児童生徒について
- ・学級活動における日本語理解
 - ・学習用語の理解と活用の支援
- が必要



在籍している学級においても、
市内全体で一定の日本語教育の支援を行う必要性



重点取組

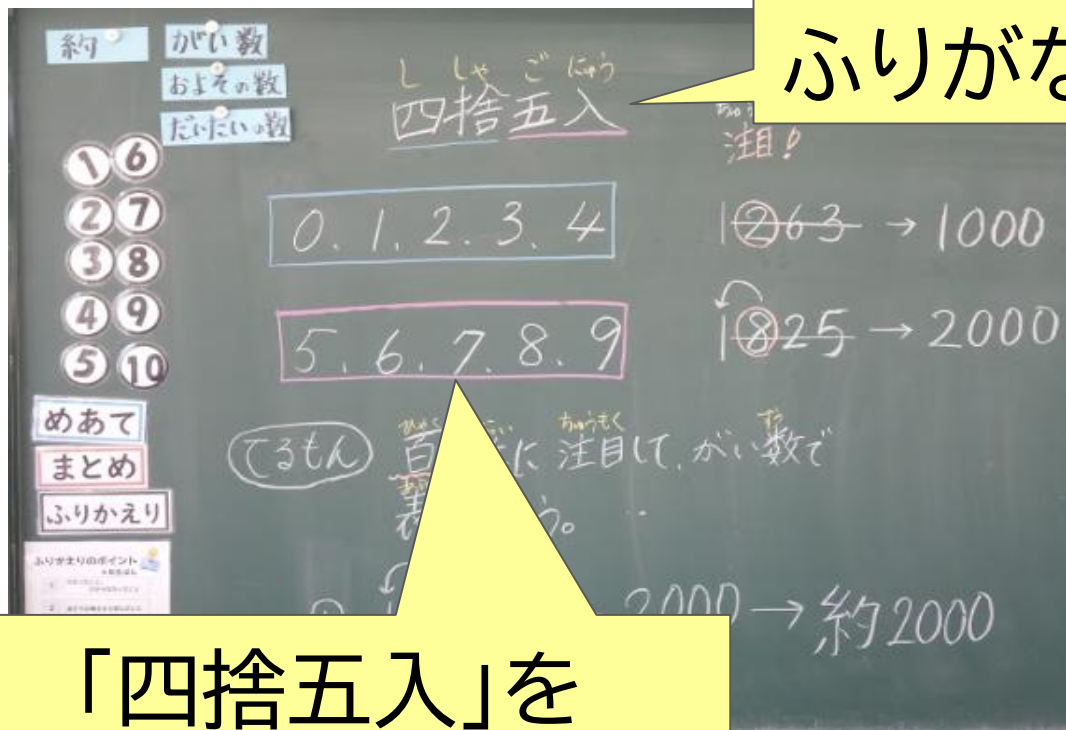
通常学級における日本語教育の充実

3. 具体的な取組

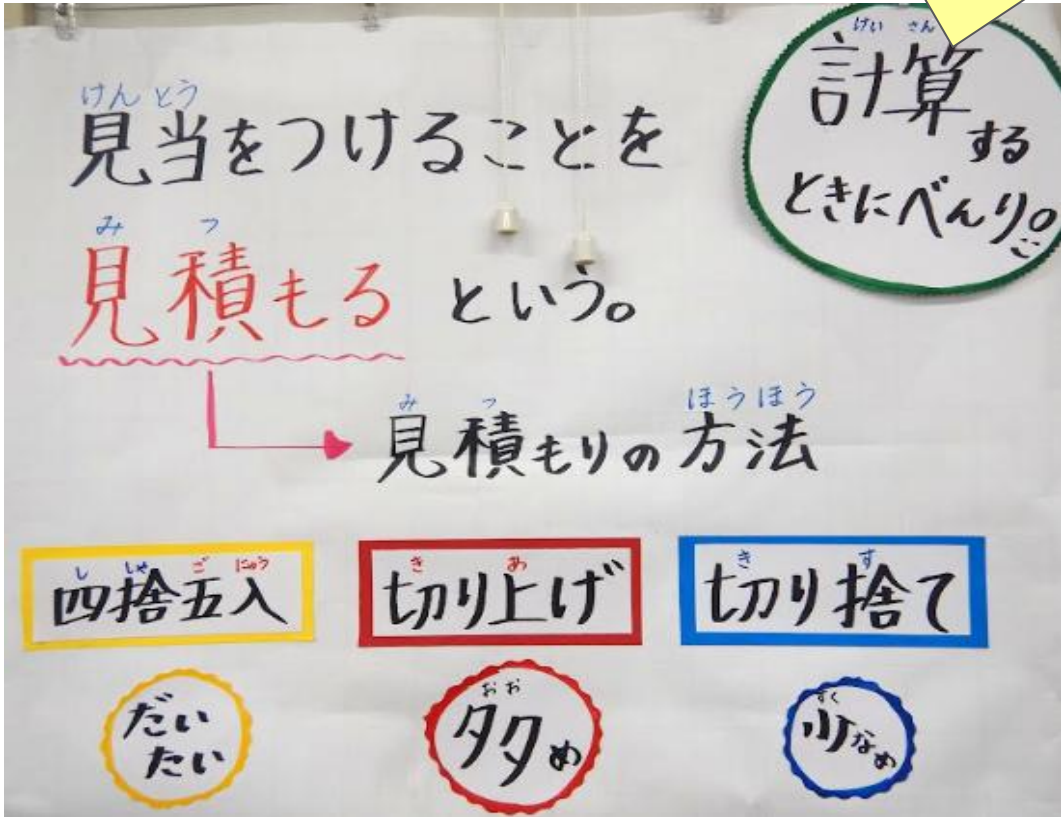
① 授業実践(算数・数学)

大事なポイントを教室へ掲示する

ふりがなをふる



「四捨五入」を理解を促す視覚支援

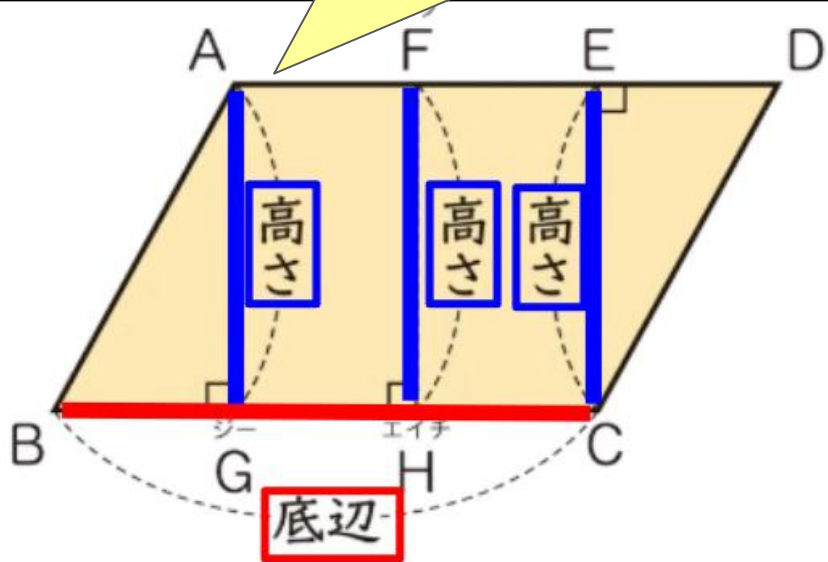


3. 具体的な取組

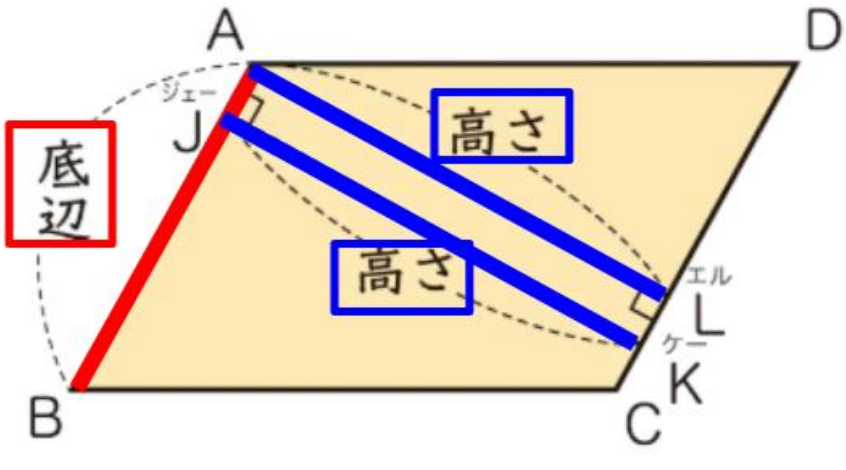
① 授業実践(算数・数学)

学習を進めていく上で
ヒントを準備

右の平行四辺形で、辺BCを
ていへん
底辺としたとき、その底辺に
すいちよく イー
垂直な直線ECなどの長さを、
たか
高さといいます。



また、辺ABを**底辺**と
したときの**高さ**は、右の図の
ようになります。

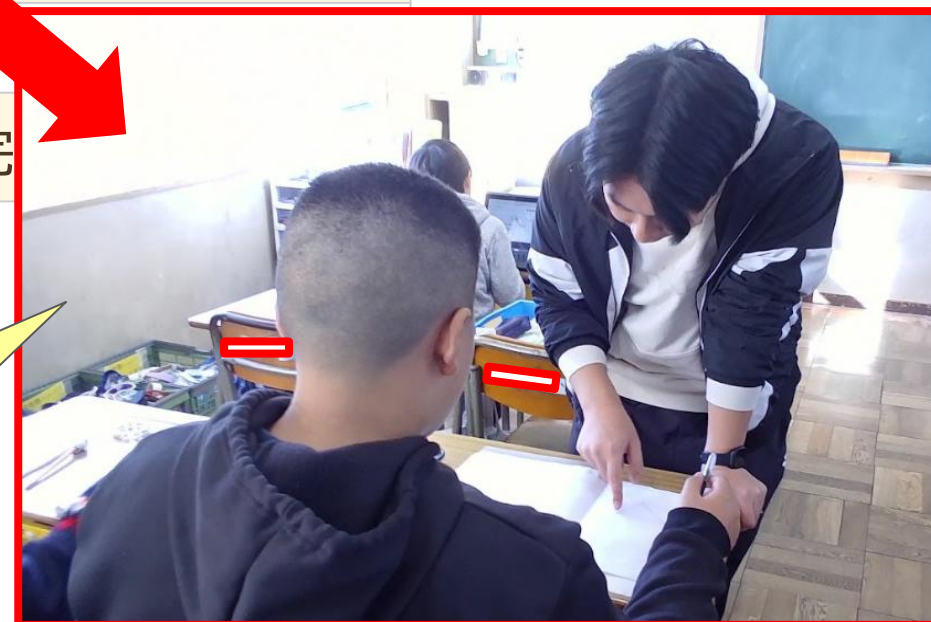


3. 具体的な取組

①授業実践(算数・数学)

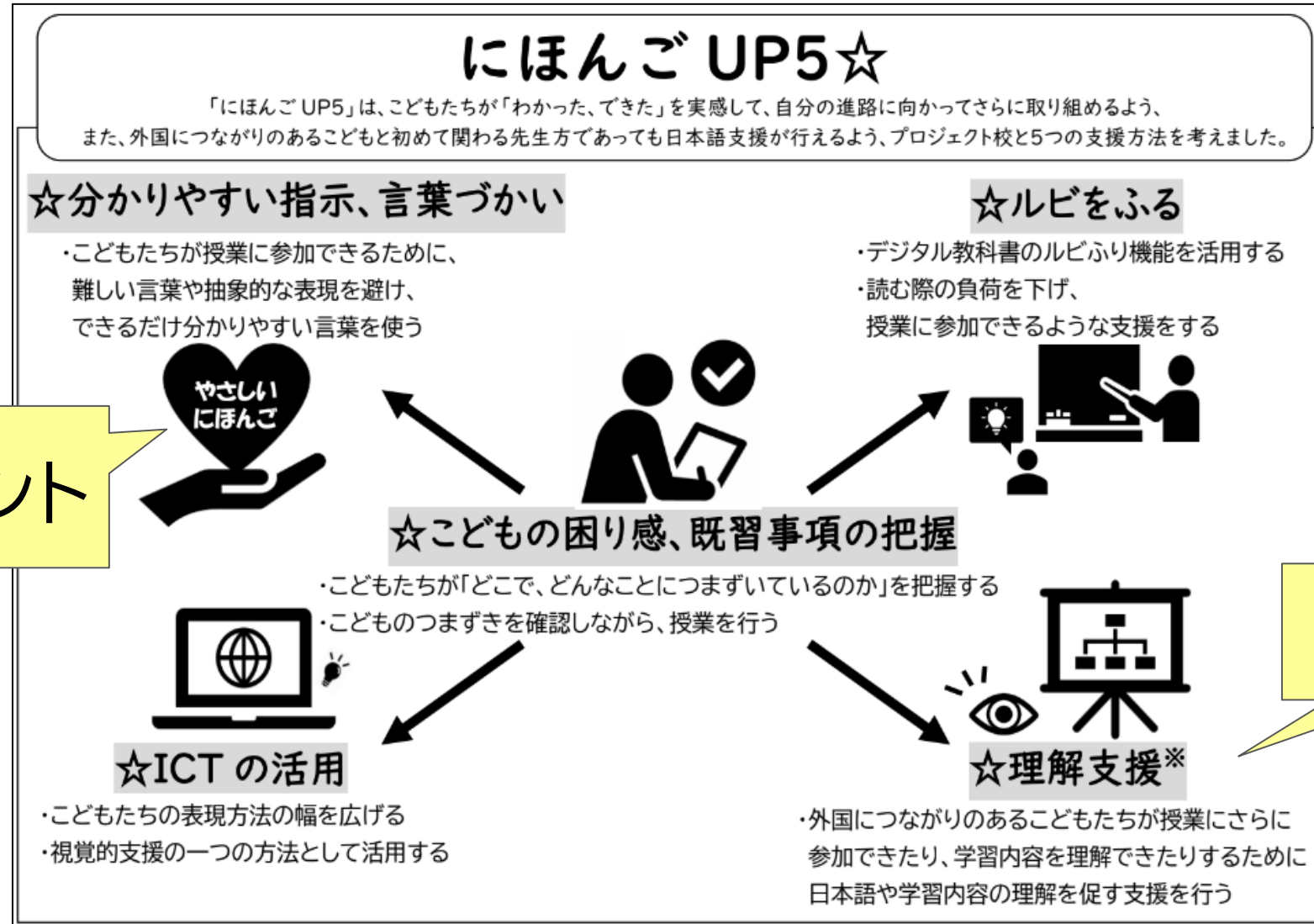
	名前	①P.49 ①の 三角形の面積	②三角形の面積の 公式を理解する	公式の説明 (先生に)	③三角形の面積を 求める
1	A	完ペキ	完ペキ	説明できた	完ペキ
2	B	完ペキ	完ペキ	ヘルプ！！	
3	C	取り組み中			
4	D	完ペキ	完ペキ	説明できた	完

児童の学習状況を
端末で確認し学びを支援



3. 具体的な取組

②「にほんごUP5☆」の作成



大切なポイント

実践例

3. 具体的な取組

③研修の充実

講師: 文部科学省 外国人児童生徒等教育アドバイザー 今澤悌先生



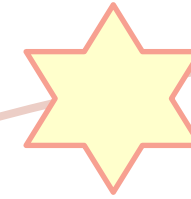
3. 具体的な取組

先生方の意見

- ・支援は効果的であり、授業者自身も意識をするきっかけとなった。
- ・外国人児童生徒がつまづく点を把握することができた。
- ・学力に課題を抱えるすべての児童生徒にも有効な支援である。
- ・「にほんごUP5☆」には具体的な支援のポイントが書かれている。

4. 今後の取組

～市内一定水準の日本語教育の充実へ～



取組の充実、発展

R8 ● 日本語教育のさらなる充実

● 全国学力・学習状況調査の結果分析

● 授業実践、研修の充実

R7 ● 成果の総括と今後の課題の明確化

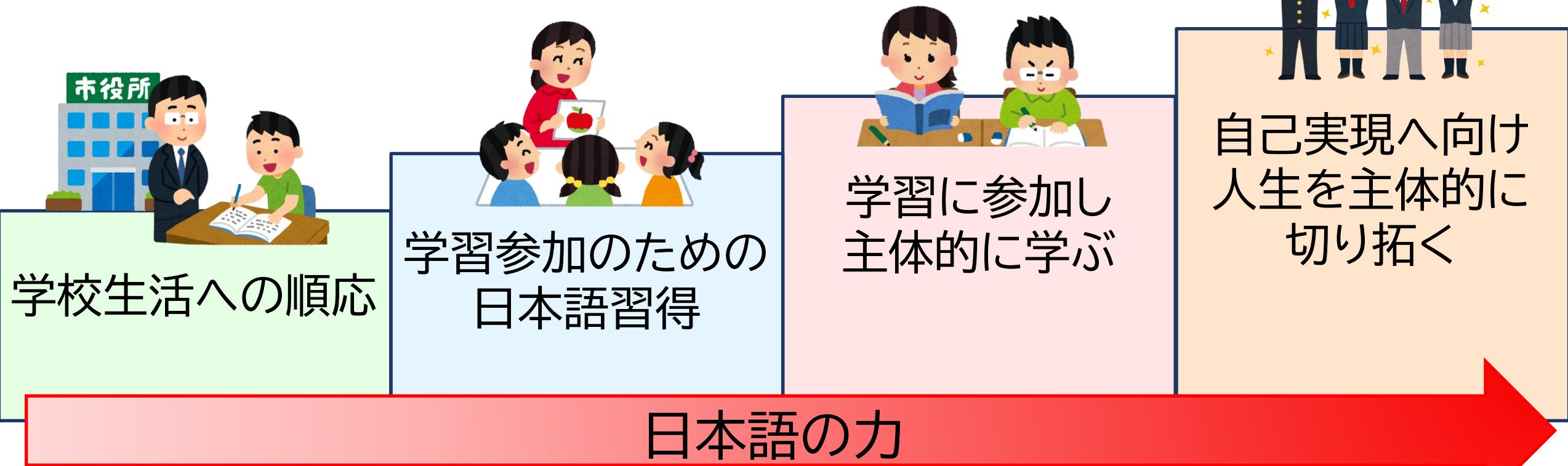
● 「にほんごUP5☆」を活用した取組の効果検証

● 授業実践、研修の充実

4. 今後の取組

児童生徒の日本語の力に応じた長期的な支援

➡ **外国人児童生徒の進路保障、自己実現へ**



総合教育会議

「日本語教育の取組について」

鈴鹿市教育委員会事務局 教育支援課
令和8年2月10日(火)